1903876H25501

MITSUBISHI ELECTRIC

三菱換気空清機 クリーンロスナイ® 〈壁掛1パイプセパレート取付タイプ〉

形　名

P-100S3-IU（室内ユニット）

据付説明書

販売店・工事店様用

据付けを始める前にこの据付説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
据付けは販売店・工事店様が実施してください。
■この製品はVL-100S3-OUとP-100S3-SPとを組合わせて使用するものです。
　運転にはシステム部材のコントロールスイッチ（P-1600SWL2）が必要です。

別冊の「取扱説明書」はお客様用です。お客様に必ずお渡しください。

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	⚠注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

禁止	風呂・シャワー室での使用禁止
分解禁止	指示に従い必ず行う
水ぬれ禁止	

⚠警告

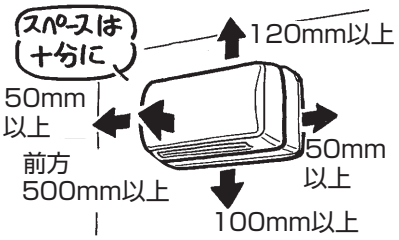
● **高温となる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所、有機溶剤のかかる場所には据付けない**（火災の原因）	● **浴室など湿気の多いところには本体および壁スイッチを据付けない**（感電・漏電の原因）
● **改造や必要以上の分解はしない**（火災・感電・けがの原因）	●**本体の据付けは、十分強度のあるところを選んで確実に行う**（落下によるけがの原因） ●**外気の取り入れは、燃焼ガス等の排気を吸い込まない、積雪で埋もれたりしない位置を選ぶ**（新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる原因）
● **製品を水につけたり、水をかけたりしない**（火災や感電の原因）	

安全のために必ず守ること　つづき

⚠注意

🚫	● **壁据付け専用です。天井には据付けない** （落下によるけがの原因）
❗	●**据付けの際は手袋を着用する**（けがの原因） ●**給排気パイプは室外側に向かって下りこう配になるように取付ける** （雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因） ●**ひさしやベランダの下に据付けられない場合は、システム部材のウェザーカバーを取付ける** （雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因） ●**下記の使用条件を超える地域・場所には据付けない** 外気温度：−5～40℃ 本体周囲および還気温湿度：0℃～40℃，相対湿度 80%以下かつ最低外気温度条件（−5℃）にて露点温度 7.9℃（20℃，相対湿度 45%相当）となる絶対湿度以下 使用条件を超えた場合、結露水が滴下することがあります。

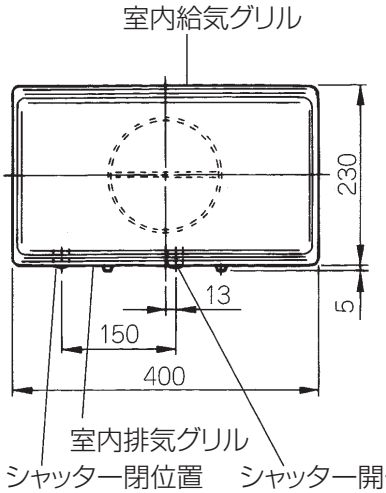
お願い

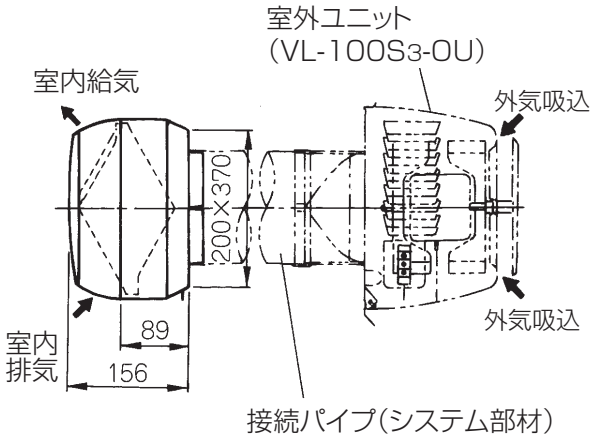


周囲の空間は十分ですか?

●風の吹出口・吸込口に障害物がなくロスナイエレメントのお手入れができる場所に据付けてください。

外形寸法図



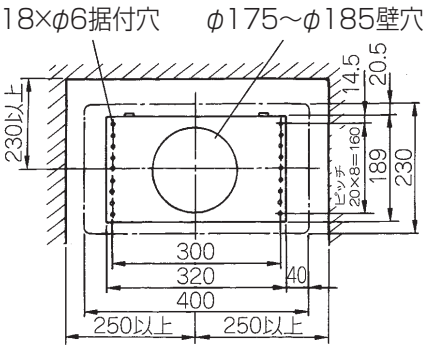


■付属部品

木ねじ(4×20)……4本

■据付位置図

（室内側より見た図）



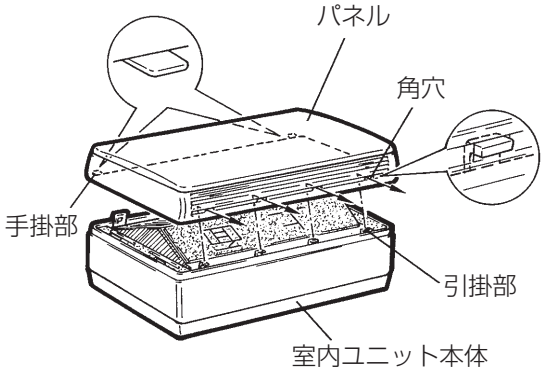
単位（mm）

据付方法

室内ユニットの据付け

■据付ける前に室外ユニット（VL-100S3-OU）、接続パイプ（システム部材）が据付けられているか確認してください。

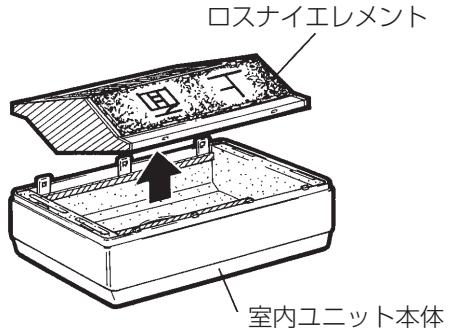
1



パネルをはずす

パネル下部の手掛け部分を持ち上げ、本体上部の引掛部からパネルの角穴（4か所）をはずす。

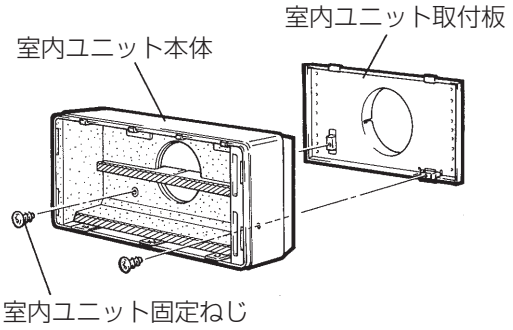
2



ロスナイエレメントの取出し

ロスナイエレメントに手を掛け、手前に引き出す。

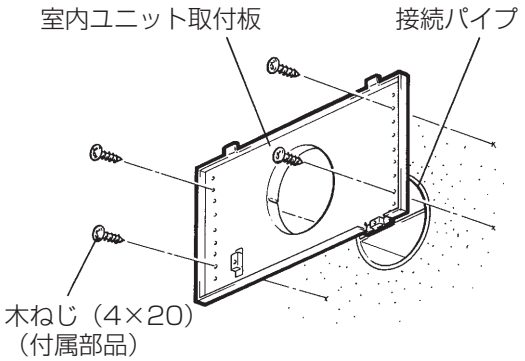
3



室内ユニット取付板をはずす

室内ユニット固定ねじ（2本）をはずし、室内ユニット取付板をはずす。

4



室内ユニット取付板の取付け

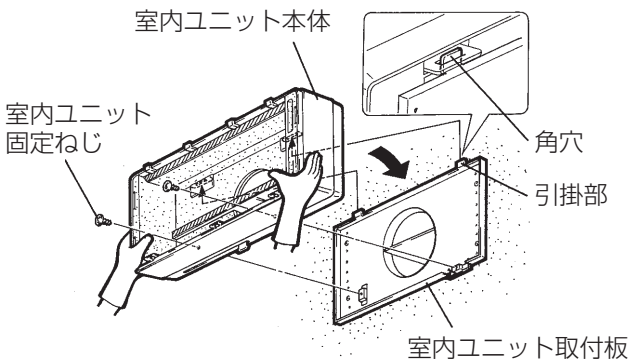
室内ユニット取付板を壁内の接続パイプに差し込み付属の木ねじ4本で確実に固定する。

- コンクリート壁の場合は、コンクリートビス（お客様手配）で固定します。

お願い

- 据付壁面が弱い場合は、据付穴位置（壁穴を避ける）に補強材を入れてください。

5

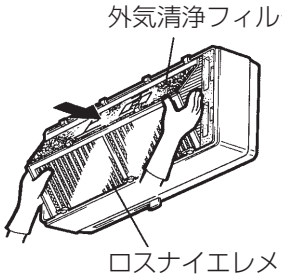


室内ユニット本体の据付け

室内ユニット本体背面上部の角穴2か所を取付板上部の引掛部に確実にはめ込み、室内ユニット固定ねじ（2本）を内側より締付け固定する。

据付方法　つづき

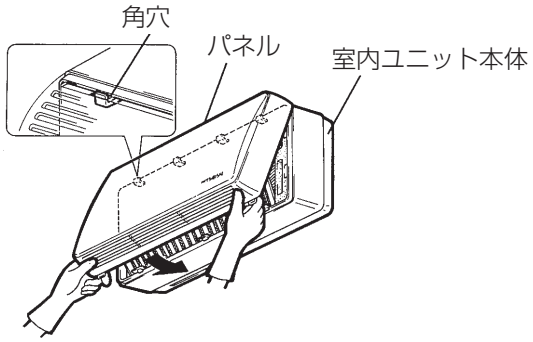
6



ロスナイエレメントを元通り取付ける

外気清浄フィルターが取付けられている面が上側になるように口スナイエレメントを押し込む。

7

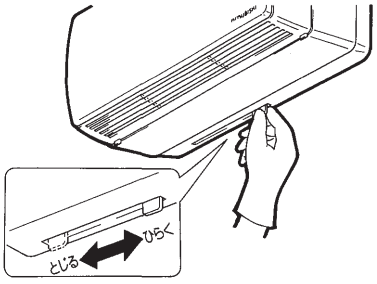


パネルの取付け

パネル上部の角穴4か所を室内ユニット本体上部の引掛部に引掛け、パネル下部を押さえてはめ込む。

試運転

据付けが終わりましたら試運転を行ってください。

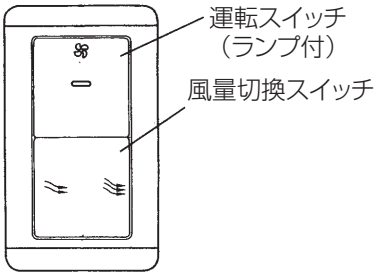


■シャッターの開閉動作の確認

左図のようにレバーを動かしてシャッターが開閉するかを確認してください。

- シャッターを「ひらく」の状態にしてください。

P-1600SWL2の場合



■システム部材のコントロールスイッチ（P-1600SWL2)で運転操作します。

- 電源スイッチを「入」にし、風量切換スイッチを「強・弱」のいずれかに合わせスイッチのランプが点灯しているか、またパネルの給気側から出る風と排気側から吸込まれる風が強・弱にコントロールされているか確認してください。
- ランプが点灯しなかったり、風が強・弱にコントロールされていないときは下記事項を確認してください。

1.シャッターが開いた状態になっていますか。

2.コントロールスイッチと本体の結線は正しくされていますか。（室外ユニットに付属の据付説明書または室外ユニットの結線図参照）

■異常な振動・騒音がないか確認してください。

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。